



こんにちは!さいたま市民 シルバーeスポーツ協会です!

シルバーeスポーツの基本コンセプト



さいたま市PRキャラクターなが竜「ヌッ」



eスポーツによる社会貢献

■ シルバーeスポーツという名称はNPO法人さいたま市民ネットワークによって平成30(2018)年に、eスポーツを高齢者の健康と生きがい作りに活用するために考案された新語です。

日テレの人気番組「月曜から夜ふかし」(2019-12-10)番組中の「様々な協会を調査してみた件」で本会が紹介され、「シルバーeスポーツ」という名称が全国的に認知されました。

■ シルバーeスポはさいたま市シルバーポイント(長寿応援ポイント)事業の認定活動です。

*「シルバーeスポーツ」の名称を営利目的で使用希望の場合はメールでご一報下さい(担当 水野)

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-1-6-302 saitama@beetle.ocn.ne.jp 048-762-7515

通信2社(共同・時事) 新聞54紙 出版15誌 ネット46サイト 国内TV29番組 海外TV4国(シンガポール・ドイツ・韓国・ブラジル)



シルバーeスポーツ

eスポーツによる社会貢献
SILVEReSPORTS

ねんりんピック彩の国さいたま2026 ご開催、ご参加 おめでとうございます!

シルバーeスポーツの特徴(運営モデルケース)

- ①シルバーeスポーツは「公・民・学の協働と共創(社会貢献)」が柱。
公＝埼玉県・さいたま市
民＝マスコミ・有志企業(2024-07.24、テンセントと協働協定)
学＝日本薬科大学・千葉科学大学
- ②さいたま市シルバーポイント事業「健康応援手帳」への登録と活用。
- ③会場の飾りつけ・ムード作り「設営」が大切、潤いあるゲーム環境。
- ④一人も取り残さない「自己紹介」。
- ⑤コスプレによる認知症予防と精神の活性化、「洒落」がポイント。
- ⑥「懇親会」が大切、「遊び心」で生き生きと。
- ⑦「生き生き脳健康チェック」の活用、ゲームと認知症予防の両輪。
- ⑧SDGsの10ターゲットに該当。
- ⑨メディア紹介150回突破。(2026-09現在)
- ⑩ねんりんピック はばたけ鳥取2024にさいたま市代表として出場。

●ねんりんピック彩の国さいたま2026応援団結成。

さいたま市PROFILE

- さいたま市は、東京都のお隣り「翔んで埼玉」埼玉県の南東部に位置する県庁所在地です。人口＝135万人(2024.06)面積217.43km2
- 東日本の表玄関 東北・上越など新幹線6路線、JR各線や私鉄線。
- 政令指定都市 平成15(2003)年に全国で13番目に昇格しました。

